

平成 17 年沖縄地域産業連関表公表用基本分類 (行部門 404、列部門 350) 利用上の注意

公表用基本分類(行部門 404、列部門 350)とは、平成 21 年 12 月 10 日に公表しました「平成 17 年沖縄県産業連関表の概要」及び各種統計表(県独自部門:14、35 部門表、経済産業省地域産業連関表統合部門:12、29、53、80 部門表)の基となる、最も詳細な部門分類です。

公表用基本分類提供に関する利用上の注意は、以下のとおりです。

1 対象年次

対象年次は平成 17 年である。

2 輸移入の扱い

表の形式は競争輸移入型である。

3 価格評価

価格評価は、平成 17 年地域別生産者価格で、かつ実際価格である。

4 全国産業連関表との関係

(1) 部門分類

平成 17 年沖縄地域産業連関表(以下、「地域産業連関表」という。)の「基本分類」は、全国産業連関表の「基本分類」ベースに対応し、作成している。

地域産業連関表の「基本分類」は、全国産業連関表の「基本分類(行部門 520、列部門 407)」に中間製品(行部門 1、列部門 1)を加え、自家輸送部門(行部門 2、列部門 2)を除いた作業用分類(行部門 519、列部門 406)を基に地域産業連関表独自に 3 部門の統合を行ったものであり、部門サイズは行部門 516、列部門 403 である。

しかし、地域別での個々の企業(事業所)情報を保護する観点から、本資料では秘匿処理を行い、行部門 404、列部門 350 に統合して「公表用基本分類」として公表する。

なお、全国産業連関表「基本分類」と地域産業連関表「公表用基本分類」の対応関係については、別添エクセルファイル(ZIP 形式)の「部門分類コード表」シートを参照されたい。

(2) 自家輸送部門及び社会資本等減耗分の扱い

地域産業連関表は、自家輸送部門を特掲しないでそれぞれの部門に分割加算し

であるので、その分全国産業連関表と異なる。

また、全国産業連関表では道路・ダム等の社会資本に関しても資本減耗の計算を行い、その費用を一般政府消費支出に産出したが、地域産業連関表では、従来から帰属推計が行われていた政府建物分等も含め、値は計上していない(全国産業連関表の経済産業省分析用産業連関表に相当)。

(3) 中間製品の扱い

全国産業連関表ではその部門の生産に要する中間製品はその部門の経費として扱えるが、地域産業連関表では中間製品段階で地域間取引が行われるため、それを単独の部門として取り扱っている。

平成 17 年表において中間製品として取り扱ったのは、熱間圧延鋼半製品部門である。

5 公表用基本分類に関する注意点

(1) 全国表(基本分類)との相違点は、部門分類コード表の「対応関係」に記述している。また、公表用に統合した部門は、対応関係に「矢印」で図示している。

(2) 公表用に統合した部門は、部門名称の末尾に「」を付している。
(例) 金属鋳物

(3) 全国表(基本表)では、仮設部門はコードに「P」を付しているが、公表用基本分類では付していない。

6 提供データの形式

公表用基本分類(行部門 404、列部門 350)は部門数が多く、行列(マトリックス)形式の一覧表にするとエクセルシートで2枚にまたがるため、読み取り作業が複雑となる(利用者が現在使用しているエクセルのバージョンが「2007」であれば、1枚の表として収めることが可能。)

そこで今回は、行列形式の一覧表(取引基本表)に加えて、同表から投入及び産出方向に沿ってデータを5列で表示した「投入額表」及び「産出額表」を作成し・提供する。

提供データの説明

取引基本表(行列形式)

前半シートは(列)「農林水産業～製造業」まで、後半シートは(列)「建設業以降の産業」、最終需要部門及び地域内生産額まで。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	平成17(2005)年 沖縄地域産業連関表		公表用基本分類(行404×列350部門)						
2	取引基本表(行列形式) 前半 (単位:百万円)								
3		列コード	011101	011102	011201	011202	011301	011302	011401
		列部門名	米	麦類	いも類	豆類	野菜(露地)	野菜(施設)	果実
4	行コード	行部門名							
5	0111011	米		8					
6	0111012	稲わら		2		3	10	31	9
7	0111021	小麦(国産)							
8	0111022	小麦(輸入)							
9	0111023	大麦(国産)							

投入額表

	A	B	C	D	E
1	平成17(2005)年 沖縄地域産業連関表 公表用基本分類(行404×列350部門)				
2	投入額表				
3	(単位:百万円)				
4	列コード	列部門名	行コード	行部門名	価額
5	011101	米	0111011	米	8
6	011101	米	0111012	稲わら	2
7	011101	米	0121019	その他の酪農生産物	4
8	011101	米	0121021	鶏卵	1
9	011101	米	0121031	肉鶏	1
10	011101	米	0121041	豚	2
11	011101	米	0121051	肉用牛	4

A列に列コード
B列に列部門の名称
を記しています。

C列に行コード
D列に行部門の名称
を記しています。

E列に
当該列部門、行部門の
交点における投入額
を記しています。

(参考) 投入額表の作成方法

平成17年沖縄地域産業連関表(公表用基本分類) 取引基本表 投入額表イメージ

(行) 行コード	(列) 列コード 名称	011101 米	011102 麦類	900000 分類不明	909900 内生部門計	911000 家計外消費支出(列)	950000 最終需要部門計	970000 地域内生産額
0111011	米	●	●	●	●	●	●	●
0111012	稲わら							
0111021	小麦(国産)		●					
0111022	小麦(輸入)		●					
0111023	大麦(国産)		●					
0111024	大麦(輸入)		●					
0112011	かんしょ							
9000000	分類不明			●				
9099000	内生部門計				●			
9110010	宿泊・日当					●		
9110020	交際費					●		
9110030	福利厚生費					●		
9310000	雇用者所得						●	
9401000	営業余剰							●
9402000	資本減耗引当							●
9404000	間接税(除関税・輸入品商品税)							●
9405000	(控除)経常補助金							●
9500000	粗付加価値部門計						●	
9700000	地域内生産額							●

凡例

- → 実際のデータ表示方向
- - - → 次の列部門への移動(イメージ)
- ■ ■ 表示の都合上省略



	A	B	C	D	E
1	平成17(2005)年 沖縄地域産業連関表 公表用基本分類(行404×列350部門)				
2	投入額表				
3	(単位:百万円)				
4	列コード	列部門名	行コード	行部門名	価額
5	011101	米	0111011	米	8
6	011101	米	0111012	稲わら	2
7	011101	米	0121019	その他の酪農生産物	4
8	011101	米	0121021	鶏卵	1
9	011101	米	0121031	肉鶏	1
10	011101	米	0121041	豚	2
11	011101	米	0121051	肉用牛	4
12	011101	米	0131021	農業サービス(除獣医薬)	50
13	011101	米	1131021	有機質肥料(除別掲)	46
14	011101	米	1529099	その他の繊維既製品	1

産出額表

	A	B	C	D	E
1	平成17(2005)年 沖縄地域産業連関表 公表用基本分類(行404×列350部門)				
2	産出額表				
3	(単位:百万円)				
4	行コード	行部門名	列コード	列部門名	価額
5	0111011	米	011101	米	8
6	0111011	米	012101	酪農	1
7	0111011	米	012104	豚	5
8	0111011	米	013102	農業サービス(除獣医業)	10
9	0111011	米	111401	精穀	16,080
10	0111011	米	112101	清酒	1
11	0111011	米	113101	飼料	17
12	0111011	米	113102	有機質肥料(除別掲)	7

A列に行コード
B列に行部門の名称
を記しています。

C列に列コード
D列に列部門の名称
を記しています。

E列に
当該行部門、列部門の
交点における産出額
を記しています。

(参考) 産出額表の作成方法

平成17年沖縄地域産業連関表(公表用基本分類) 取引基本表 産出額表イメージ

(行) コード 名称	(列) コード 名称	011101 米	011102 麦類	900000 分類不明	909900 内生部門計	911000 家計外 消費支出(列)	950000 最終需 要部門 計	970000 地域内 生産額
0111011 米		●	●	●	●	●	●	●
0111012 稲わら		●	●	●	●	●	●	●
0111021 小麦(国産)		●	●	●	●	●	●	●
0111022 小麦(輸入)		●	●	●	●	●	●	●
0111023 大麦(国産)		●	●	●	●	●	●	●
0111024 大麦(輸入)		●	●	●	●	●	●	●
0112011 かんしょ		●	●	●	●	●	●	●
9000000 分類不明		●	●	●	●	●	●	●
9099000 内生部門計		●	●	●	●	●	●	●
9110010 宿泊・日当		●	●	●	●	●	●	●
9110020 交際費		●	●	●	●	●	●	●
9110030 福利厚生費		●	●	●	●	●	●	●
9310000 雇用者所得		●	●	●	●	●	●	●
9401000 営業余剰		●	●	●	●	●	●	●
9402000 資本減耗引当		●	●	●	●	●	●	●
9404000 間接税(除関税・輸入品商品税)		●	●	●	●	●	●	●
9405000 (控除)経常補助金		●	●	●	●	●	●	●
9500000 粗付加価値部門計		●	●	●	●	●	●	●
9700000 地域内生産額		●	●	●	●	●	●	●

凡例

- → 実際のデータ表示方向
- - - → 次の行部門への移動(イメージ)
- ■ ■ 表示の都合上省略

	A	B	C	D	E
1	平成17(2005)年 沖縄地域産業連関表 公表用基本分類(行404×列350部門)				
2	産出額表				
3	(単位:百万円)				
4	行コード	行部門名	列コード	列部門名	価額
5	0111011	米	011101	米	8
6	0111011	米	012101	酪農	1
7	0111011	米	012104	豚	5
8	0111011	米	013102	農業サービス(除獣医業)	10
9	0111011	米	111401	精穀	16,080
10	0111011	米	112101	清酒	1
11	0111011	米	113101	飼料	17
12	0111011	米	113102	有機質肥料(除別掲)	7

7 投入額表、産出額表利用に関する注意点

(1) 投入額表、産出額表は、同じ取引基本表を縦（投入）方向、横（産出）方向に記載したものであり、表頭の順番は異なるものの（投入額表：列 行、産出額表：行 列）その交点には同じ数値（価額）が記録されているので、利用目的を応じて投入額表、産出額表を使い分けていただきたい。

(2) 投入額表、産出額表は、以下の行部門、列部門の交点については表章していない。

産業連関表上取引が行われない（＝数値が入らない）行部門、列部門との交点

取引は行われるものの、沖縄地域表では取引額が「0（ゼロ。単位未満も含む）」である行部門、列部門の交点

なお、取引基本表では上記の交点について、空欄または「0（ゼロ）」で表示している。